

入賞したあなたへ

試合お疲れ様でした。まずは、この大会で入賞されたことを心からお祝いします。おめでとうございます。

本日の試合を終えて、今どのような気持ちでしょうか。満足のいく内容でしたか。それとも、少し悔しさが残る試合だったでしょうか。

もし納得できる結果だったのであれば、その経験をぜひ自信にしてください。そして次の大会では、優勝を目指してさらに努力を続けてください。もし悔しい気持ちが残っているのなら、その思いを大切にしてください。悔しさは次の成長につながる大きな力になります。

私は現役時代、全日本選手権シングルスで3度の準優勝を経験しました。優勝まであと一步届かなかった悔しさは、今でも忘れることができません。だからこそ、あと一步届かなかったあなたの気持ちが痛いほどよく分かります。

試合直後は気持ちの整理がつかないかもしれません。しかしテニスにはまた次の大会があります。今日の経験を生かし、次の大会に向けた準備を始めていきましょう。

今日の試合を振り返ると「あの場面でミスをしなれば」「もう少し積極的にプレーしていれば」と思う場面があるかもしれません。その一つ一つが、あなたを強くする大切なヒントです。

自分の課題に向き合い、コーチや顧問の先生とともに練習を重ねてください。ありきたりな言葉かもしれませんが、大切なのは誰にも負けない努力と練習量です。

あなたはまだ若く、何度でも挑戦できます。失敗を恐れず様々なことに挑戦してください。その経験のすべてが、次の勝利につながります。次の大会で一番高い表彰台に立つあなたの姿を楽しみにしています。

2026年3月29日 米村知子

プロフィール

米村知子（よねむら ともこ）1982年7月1日生まれ。鎮西高校出身。

小学2年生からテニスを始める。2002年プロ転向。

四大大会（グランドスラム）予選出場。

主な戦績：2005・2009・2010年 全日本選手権シングルス準優勝／

2007・2009年 全日本選手権ダブルス優勝／2006年 全日本選手権ミックスダブルス優勝／

2006・2007年 全日本室内選手権シングルス優勝／

2006年 アジア大会 女子ダブルス・団体銅メダル／2007年フェドカップ日本代表

2011年 現役引退。

優勝したあなたへ

優勝おめでとうございます。今日という日は、あなたにとって忘れられない一日になったことと思います。コートに立ったときの緊張、ポイントを重ねるたびに高まる気持ち、そして最後の一本を取った瞬間の喜び。そのすべてが、これまで積み重ねてきた努力の証です。

しかしスポーツの世界では「優勝したその日から、次の挑戦が始まる」とも言われます。今日勝ったからこそ、次は追われる立場になります。周りの選手はきっとあなたを研究し、挑戦してくるでしょう。だからこそ大切なのは、優勝したあとも成長し続けることです。

私自身も高校生の頃、試合に勝ったり負けたりを繰り返しながら、少しずつ自分のテニスを作っていました。うまくいく日もあれば、思うようにプレーできない日もあります。しかし、その一つ一つの経験が選手としての力だけでなく、人としての成長にもつながっていきます。

高校生の今という時間は、テニスに本気で向き合えるとても貴重な時期です。仲間と一緒に練習できること、ライバルと競い合えること、試合に挑戦できること。そのすべてを大切にしながら、これからも自分の可能性を信じて努力を続けてください。

そしてもう一つ忘れないでほしいことがあります。それは、あなたを支えてくれている人たちの存在です。家族、仲間、先生、指導者。多くの人があなただけの挑戦を応援してくれています。その支えがあるからこそ、あなたは今日この舞台に立つことができました。

今日の優勝を一つの自信にして、これからもさらに大きな舞台を目指してください。あなたのこれからの挑戦と成長を心から応援しています。

2026年3月 米村知子

【プロフィール】

米村知子（よねむら ともこ）1982年7月1日生まれ。出身高校：鎮西高校。

小学2年生からテニスを始める。

2002年プロ転向、全グランドスラム予選出場。

主な成績：2005・2009・2010年 全日本選手権シングルス準優勝／

2007・2009年 全日本選手権ダブルス優勝／

2006年 全日本選手権ミックスダブルス優勝／

2006・2007年 全日本室内選手権シングルス優勝／

2006年 アジア大会 女子ダブルス・団体銅メダル／

2007年 フェドカップ日本代表。

2011年 現役引退